

奨学生からのメッセージ

～給付型奨学金を利用して進学した先輩からのメッセージ～

【私立大学・文系学部 1年】

「すべて自分次第だからこそ、大きく成長できる場所」

◆大学での学び・現在の様子、将来の抱負

大学では今までの学習環境とは打って変わって、全く別の世界だと思っています。

何を履修するか、何を学ぶか、身につけるかは全て自分自身で見出さなければならない場所だと個人的に考えています。大学側は何もしてくれません。何もかも自分自身でやらなければならないからこそ、成長できると個人的に考えています。

私は国際系の学部なので英語以外の言語、ドイツ語を学んでいます。他にもいろいろな科目を履修していて、自分自身で勉強が必要な科目に優先順位をつけて勉強しています。

将来は自分自身で課題を見つけ、解決まで持っていけるような能力、どんな世代の人ともコミュニケーションが取れる人間になればと考えています。

◆進学を考えている高校生へのアドバイス

自分の将来を楽しくするために今頑張るべきです。高校生活を謳歌するのもすごく大事です。ですが、どこかで必ず区切りをつけて自分のために頑張る方が人生楽しめます！

そして必ず人との出会いに感謝してください。身近にいる家族、友達、学校の先生など、この人たちは必ずあなたたちの力になります。でも最終的には自分の力でやり切らなきゃいけないので頑張ってください！

【国立大学・理系学部 1年】

「スケジュール管理と早めの準備が、未来の自分をラクにする」

◆大学での学び・現在の様子、将来の抱負

大学では授業ではなく講義という形で受けています。大学は小中高と違い、規模がとても大きく、何百人で講義を受けることもあります。講義後には小レポートがあり、講義の内容をまとめる課題をします。期限もあるため、自分のスケジュール帳を作ってやることを整理しておくのが大事だと感じています。

自分は食と農を専門に学んでおり、将来は農林水産省で、今後の農業を持続可能なものにしていきたいと考えています。

◆進学を考えている高校生へのアドバイス

進路を決めることは、これからの人生を考える大切な機会です。周りの人と比べて焦る必要はありません。自分が興味を持っていることや、将来のことをじっくりと考えて、自分が納得する進路を選んでください。

受験勉強はできるだけ早い方が良いと思います。早めに始めて、周りとの差をつけることで有利になります。受験期はとても辛い時期になると思いますが、乗り越えるとその先がずっと楽で、楽しいものになると思います。

最後まで諦めずに挑戦し続けてください。応援しています！！

【福島大学 人文社会学群 人間発達文化学類 1年】

「主体的に学ぶ楽しさと、小学校教諭という夢に向かって」

◆大学での学び・現在の様子、将来の抱負

私は現在、福島大学人文社会学群人間発達文化学類で、将来の小学校教諭を目指して学んでいます。

1年生の現在は、まだ教育についての専門的な知識を深く学ぶ段階ではありませんが、さまざまな授業を通して幅広い知識を身につけたり、グループ活動や友人との交流を通して、自分の考えを相手に伝えたり、相手の意見を聞いたりする力を養っています。

大学では高校までとは異なり、自分から考えて行動することが求められるため、主体的に学ぶことの大切さも感じています。また、同じ小学校教諭を目指す仲間と学ぶことで、お互いに刺激を受けながら成長できることに楽しさを感じています。これから専門的な教育の学びが始まる中で、子どもとの関わり方や授業の進め方などについて多くのことを学びたいです。そして、大学での学びやさまざまな経験を将来につなげ、子ども一人ひとりに寄り添い、安心して学校生活を送れるよう支えられる小学校教諭になりたいです。

◆進学を考えている高校生へのアドバイス

進学を考えている高校生の皆さんには、今のうちから自分が大学で何を学びたいのか、将来どのようなことをしたいのかを少しずつ考えておくことをおすすめします。

大学では高校までとは違い、自分で考えて行動する機会が増えるため、興味を持ったことに積極的に挑戦することが大切です。また、進路について迷ったときは、一人で悩まず、先生や家族、友人などに相談してみてください。

私自身も大学生活を始めたばかりですが、新しい環境で多くの人と出会い、さまざまな考え方に触れることで、自分自身の成長を感じています。

受験勉強は大変なこともあると思いますが、大学に入学してからできることを想像すると、頑張る力にもつながると思います。焦らず自分のペースで努力を続け、自分が納得できる進路を見つけてください。皆さんが希望する進路に進めるよう、応援しています。